

MonotaRO

統合報告書 2024



取締役兼
代表執行役会長
鈴木 雅哉

創刊のご挨拶

当社は、2000年に、インターネットという新たなネットワークの可能性から産業社会での調達変革を実現すべく、大阪の地で創業いたしました。これまで、創業の志を忘れることなく、企業理念である「資材調達ネットワークを変革する」に向け、仲間とともに日々挑戦を続けてきました。これからもMonotaROは挑戦を続けていきます。本書では、私たちの現状と今後の可能性をご説明します。

当社は、間接資材EC事業を通じてお客様へ時間という価値を提供しています。インターネットビジネスは「取扱点数」と「検索性」が肝要と考え、ITへの積極的な投資を行い、テクノロジーの進化とともにターゲット広告や個別推薦チラシなど、オンラインとオフラインの両面からお客様の業種・数の拡大を図りました。また、並行して物流に投資し、在庫商品の即日出荷体制を整え、これらの組み合わせにより顧客満足度の高いサービスを提供し、継続成長を実現してきました。

さらなる成長に向け、当社は、2024年1月より、新たな経営体制に移行しました。これまでの成長モデルをさらに磨き上げ、新たなステージに繋げていきます。「顧客ニーズの理解と解析」を通じて、利便性向上に向けて飽くなき追求を続けていきます。また、実践的な事業戦略を策定し、提案力を高め、適切に実行していきます。

我々を取り巻く社会環境や市場環境はますます変化の激しいものとなっています。そのような時代の中で、我々はデータ、AIやロボットを用いたオペレーションの自動化など技術の進歩を積極的に取り入れ、効率的な運用に取り組んでいます。

また、「他者への敬意」を基本とした行動規範の実践により、多様な個性や能力をお互いが認め合うことでチャレンジ意欲を高め、新たなアイデアやイノベーションを創出する環境を醸成し、企業理念の実現に向けて、従業員とともに挑戦し続けます。

MonotaROの取り組みが社会に新たな価値を生み出し、それが当社の成長に繋がり、取り組む我々にとっても新たなチャレンジに挑む活力になり、さらなる社会への価値の提供と成長に繋がる。そのような循環がこれからも継続できるよう、我々は挑んでいきます。

目次

- 1 会長メッセージ(創刊のご挨拶)
- 2 目次・編集方針
- 5 企業理念・行動規範
- 7 提供価値
- 9 事業概要

MonotaROとは

- 5 企業理念・行動規範
- 7 提供価値
- 9 事業概要

価値創造ストーリー

- 13 社長メッセージ
- 17 軌跡
- 19 価値創造プロセス
- 21 成長サイクル
- 23 競争優位
- 27 お客様の声

価値創造の実践

- 31 副社長(CFO)メッセージ
- 35 IT基盤の強靱化と組織構造の刷新
- 37 リスクマネジメント
- 39 海外事業展開
- 41 財務・非財務ハイライト

価値創造の基盤

- 45 ガバナンス
- 51 取締役一覧・インタビュー
- 55 サステナビリティ

財務・会社情報

- 61 財務指標・10ヵ年推移
- 63 会社概要・株式情報・参考情報

編集方針

本統合報告書は、お客様、投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様、「時間価値の提供」を追求し続けるMonotaROについてより深くご理解いただき、対話していくことを目的に価値創造ストーリーについてまとめています。

編集にあたっては、IFRS財団の「統合報告フレームワーク」、経済産業省発表の「価値協創ガイダンス」を参照し、財務情報、ESGなどの非財務情報をわかり易くお伝えするよう努めています。

本統合報告書に記載していない財務・非財務情報の詳細は、当社コーポレートサイトをご覧ください。

【報告対象範囲】

株式会社MonotaRO および 連結対象会社

株式会社MonotaRO(日本)

NAVIMRO Co., Ltd(韓国)

PT MONOTARO INDONESIA(インドネシア)

IB MONOTARO PRIVATE LIMITED(インド)

【対象期間】

2023年1月1日～2023年12月31日(2024年1月1日以降の状況も一部含む)

【記載データ】

特に記載がない場合、2023年度もしくは2023年12月31日時点を示します。